

8月2日の当社ファンドの基準価額下落について

【基準価額下落率5%以上のファンド】

ファンド名	基準価額	前営業日比	騰落率
<購入・換金手数料なし>ニッセイSOX指数インデックスファンド(米国半導体株)	17,469	-1,342	-7.13%
ニッセイSDGsジャパンセレクトファンド(年2回決算型)	10,364	-739	-6.66%
ニッセイSDGsジャパンセレクトファンド(資産成長型)	13,481	-961	-6.65%
げんせん投信	16,982	-1,187	-6.53%
ニッセイJPX日経400アクティブファンド(資産成長型)	24,322	-1,699	-6.53%
DCニッセイJPX日経400アクティブ	23,328	-1,629	-6.53%
ニッセイJPX日経400アクティブファンド	10,359	-723	-6.52%
ニッセイ・ジャパンAI関連株式ファンド【愛称：ジャパンAI革命】	20,312	-1,403	-6.46%
ニッセイ日本株ESGフォーカスファンド(資産成長型)【愛称：ESGジャパン】	13,511	-899	-6.24%
ニッセイ日本株ESGフォーカスファンド(年2回決算型)【愛称：ESGジャパン】	9,619	-640	-6.24%
DCニッセイ日本株ESG資産形成ファンド	15,930	-1,052	-6.19%
<購入・換金手数料なし>ニッセイJPX日経400インデックスファンド	21,348	-1,395	-6.13%
ニッセイTOPIXオープン	26,258	-1,711	-6.12%
<購入・換金手数料なし>ニッセイTOPIXインデックスファンド	18,957	-1,235	-6.12%
DCニッセイ国内株式インデックス	23,204	-1,511	-6.11%
FWニッセイ国内株インデックス	13,779	-897	-6.11%
ニッセイ健康応援ファンド	10,217	-658	-6.05%
DCニッセイ日本勝ち組ファンド	20,628	-1,297	-5.92%
ニッセイ日本勝ち組ファンド	27,626	-1,737	-5.92%
DCニッセイ日本株グロースファンド	30,494	-1,914	-5.91%
ニッセイ日本株グロースオープン【愛称：生活3C】	10,011	-628	-5.90%
ニッセイ日本株ファンド	36,372	-2,257	-5.84%
ニッセイ日本勝ち組ファンド(3ヵ月決算型)	8,977	-555	-5.82%
DCニッセイ日経225インデックスファンドB	23,485	-1,440	-5.78%
<購入・換金手数料なし>ニッセイ日経平均インデックスファンド	22,884	-1,403	-5.78%
DCニッセイ日経225インデックスファンドA	23,801	-1,459	-5.78%
ニッセイ日経225インデックスファンド	44,258	-2,713	-5.78%

●当資料に記載されている投資リスク、ファンドの費用等を必ずご覧ください。

●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

<24-TD-S93>

市場の動向

8月1日の米国株式市場は、主要3指数がそろって下落しました。同日発表された7月の米サプライマネジメント協会（ISM）の製造業景気指数が市場予想より悪化し、週間の米新規失業保険申請件数が市場予想を超えて増えるなど、想定以上のペースで米景気が減速しているとの懸念が強まりました。また、主要な半導体関連銘柄で構成されるフィラデルフィア半導体株指数（SOX指数）は、英半導体設計大手アームが慎重な業績見通しを示したことなどからIT（情報技術）大手各社の人工知能（AI）分野への投資の成果が出るまでに予想以上に時間がかかるのではないかと不安が広がり、大幅に下落しました。なお、米国市場における株安、円高の流れを受け、8月2日の東京株式市場でも全面安の展開となっています。外国為替市場では、米景気の減速懸念が高まり、米連邦準備制度理事会（FRB）が利下げのペースを速めるとの見方から、日米の金利差縮小を見込んだ円買い・ドル売りが活発となり、円高・ドル安が進みました。

		7月30日	7月31日	8月1日	8月2日
株式	フィラデルフィア半導体指数	4,890.15	5,233.18	4,859.59	-
	対前営業日比	-3.88%	7.01%	-7.14%	-
	米S&P500	5,436.44	5,522.30	5,446.68	-
	対前営業日比	-0.50%	1.58%	-1.37%	-
	米ナスダック総合指数	17,147.42	17,599.40	17,194.14	-
	対前営業日比	-1.28%	2.64%	-2.30%	-
	TOPIX	2,754.45	2,794.26	2,703.69	2,537.60
	対前営業日比	-0.19%	1.45%	-3.24%	-6.14%
	日経平均株価（円）	38,525.95	39,101.82	38,126.33	35,909.70
	対前営業日比	0.15%	1.49%	-2.49%	-5.81%
	JPX日経インデックス400	25,229.41	25,602.63	24,788.29	23,248.54
	対前営業日比	-0.17%	1.48%	-3.18%	-6.21%
為替	米ドル/円レート（円）	154.08	152.44	149.62	149.52
	対前営業日比	0.21%	-1.06%	-1.85%	-0.07%

※株式 ブルームバーグのデータをもとに、ニッセイアセットマネジメントが作成
 為替 対顧客電信売相場仲値のデータをもとに、ニッセイアセットマネジメントが作成

今後とも弊社投資信託をご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

【ご投資にあたっての留意点】

- 当資料は、ファンドに関連する情報および運用状況等についてお伝えすることを目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものです。金融商品取引法等に基づく開示資料ではありません。

【投資信託に関する留意点】

- 投資信託はリスクを含む商品です。運用実績は市場環境等により変動し、運用成果（損益）はすべて投資家の皆様のものとなります。元本および利回りが保証された商品ではありません。
- ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります）に投資しますので基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。ファンドは投資元本の保証や一定の成果は約束されておられません。ファンドの基準価額に影響を与える主なリスクは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。
- 分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますので、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。運用状況によっては、分配金をお支払いできない場合もあります。また、分配金は投資信託財産からお支払いしますので、基準価額が下がる要因となります。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金と異なり、保険契約者保護機構、預金保険の対象となりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払い対象にはなりません。
- ご購入の際には必ず取扱販売会社より投資信託説明書（交付目論見書）をお受け取りになり、内容をご確認の上ご自身でご判断ください。

【手数料等】

【投資者が直接的に負担する費用】

- 購入時・・・購入時手数料 上限3.85%（税込）
信託財産留保額 上限0.03%

- 換金時・・・信託財産留保額 上限0.5%

【投資者が信託財産で間接的に負担する費用】

- 毎日・・・運用管理費用（信託報酬） 上限年率2.0185%（税込）、監査費用 上限年率0.011%（税込）
- 随時・・・その他費用・手数料（上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。目論見書等でご確認下さい。）

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ニッセイアセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく目論見書をご覧ください。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

<設定・運用>

ニッセイアセットマネジメント株式会社
コールセンター 0120-762-506
9:00～17:00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

NISSAY
ASSET MANAGEMENT

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第369号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

皆様の投資判断に関する留意事項

【投資信託のリスク】

投資信託は、株式や公社債など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合は為替リスクがあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた損益は、すべて投資者の皆様に帰属します。

【留意事項】

- ・ 投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- ・ 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ・ 投資信託の収益分配は、各ファンドの分配方針に基づいて行われますが、必ず分配を行うものではなく、また、分配金の金額も確定したものではありません。分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

【お客様にご負担いただく費用】

■お客様が購入時に直接的に負担する費用

購入時手数料：購入価額 × 購入口数 × 上限 3.85%（税抜 3.5%）

■お客様が換金時に直接的に負担する費用

換金時手数料：公社債投信 1 万口当たり上限 110 円（税抜 100 円） ※その他の投資信託にはありません

信託財産留保額：換金時に適用される基準価額 × 0.5%以内

※T&D「Jリートファンド 限定追加型 1402」（当初申込時無手数料）についてはご換金時期により信託財産留保額 3.0%～0.5%（2021 年 6 月 1 日以降は無料）をご負担いただきます。

■お客様が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）の実質的な負担：純資産総額×実質上限年率 2.618%（税抜 2.38%）

※実質的な負担とは、ファンドの投資対象が投資信託証券の場合、その投資信託証券の信託報酬を含めた報酬のことをいいます。なお、実質的な運用管理費用（信託報酬）は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。

その他の費用

※上記の他に、組入有価証券等の売買に係る売買委託手数料、監査費用、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産から間接的にご負担いただく場合があります。これらの費用・手数料等は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。

- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額若しくはその上限額又はこれらの計算方法を示すことはできません。

- 上記のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。各費用項目の料率は、販売会社である香川証券株式会社が取扱うすべての公募投資信託のうち、最高の料率を記載しております。投資信託のリスクや費用は、個別の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前に、個別の投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」の【投資リスク、手続・手数料等】をご確認ください。

【香川証券株式会社】

商号等 香川証券株式会社

登録 金融商品取引業者 四国財務局長（金商）第 3 号

加入協会 日本証券業協会